

令和6年度 万福寺檜山公園有効活用推進業務委託に関する

業者選定実施要領

1. 公募型プロポーザルの目的

本公募型プロポーザルは、「万福寺檜山公園有効活用推進業務」を委託するにあたり、広く提案を公募し、最も適切な者を当該業務の受託候補者として特定することを目的とし、その募集手続等の必要な事項を定めるものとする。

2. 業務概要

(1) 業務名

令和6年度 万福寺檜山公園有効活用推進業務委託

(2) 業務目的・内容

「令和6年度 万福寺檜山公園有効活用推進業務委託 仕様書」のとおり

(3) 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日までとする。

(4) 履行場所

万福寺檜山公園（麻生区万福寺2丁目22-1）

(5) 提案上限額

金 11,814,000 円（消費税額及び地方消費税額を含む）

3 担当部署

川崎市まちづくり局市街地整備部地域整備推進課（担当 鈴木）

住 所：〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

電 話：044-200-3011

E-mail：50tisei@city.kawasaki.jp

4 スケジュール

質問の受付期間	令和6年4月8日（月）～4月15日（月）
質問の回答	令和6年4月19日（金）
参加表明書類の提出締切日	令和6年4月26日（金）
参加資格審査結果の通知	令和6年5月2日（木）を予定
企画提案書等の提出締切日	令和6年5月7日（火）
ヒアリング審査の実施	令和6年5月中旬頃を予定
審査結果通知	令和6年5月中下旬頃を予定
契約（予定）	令和6年5月中下旬頃を予定

5 参加資格

本プロポーザルに参加することができる者は、単独の法人とし、次に掲げる要件を備えた者とする。

【法人が満たすべき要件】

- (1) 法人であること。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく、更生手続き開始の申立て中、又は更生手続き中でないこと。
- (3) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく、再生手続き開始の申立て中、又は再生手続き中でないこと。
- (4) 破産法（平成16年法律第75号）に基づく、破産手続き開始の申立て中、又は破産手続き中でないこと。
- (5) 川崎市暴力団排除条例（平成24年川崎市条例第5号）第7条に規定する暴力団員等、暴力団経営支配法人等又は暴力団員等と密接な関係を有するものでないもの及び神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第75号）第23条第1項又は第2項の規定に違反していないものであること。
- (6) 川崎市及び国・近隣自治体において契約規則等に基づく資格停止期間中及び指名停止期間中でないこと。
- (7) 令和6年度川崎市業務委託有資格者業者名簿に登録されている者であること。

なお、登録申請中である場合は、事業者ヒアリングの開催日までに登録されることを条件に、当該事項を満たしているものとする。

- (8) 過去5年以内に、国・都道府県・特別区または政令指定都市において、次の業務の履行が完了していること（アからウすべて）

ア 公共空間の賑わい創出に係る検討業務

イ 公共空間における民間活力導入可能性調査・検討若しくはアドバイザー業務

ウ 公共空間における社会実験の実施運営に係る業務

6 参加申込に関する手続き及び書類

(1) 質問の受付

受付期間	令和6年4月8日(月)から4月15日(月)午後5時まで
提出方法	質問書【第5号様式】に必要事項を記載の上、持参又はEメールにより提出すること。 ※電話又は口頭による質問は受け付けない。
回答日	令和6年4月19日(金)
回答方法	下記の市ホームページで公表する。 https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000165078.html ※質問を提出した事業者名は公表せず、全ての質問と回答を公表する。 ※質問への回答は、本募集要項と一体のものとして同等の効力を有するものとする。 ※意見の表明と解されるもの、審査内容に関わるもの等については、回答しないことがある。
提出先	「3 担当部署」のとおり

(2) 参加表明書類の提出

提出締切日	令和6年4月26日(金)午後5時まで
提出書類	参加を希望する場合、次の書類を1部ずつ提出すること。 ア 参加意向申出書(第1号様式) イ 参加資格誓約書(第2号様式) ウ 会社概要書(第3号様式) エ 業務実績調書(第4号様式) (5 参加資格(8)の業務の履行実績が確認できるもの。) 【添付資料】 ・会社案内、会社パンフレット等(法人の概要・事業内容等がわかるもの)
提出方法	次のいずれかの方法にて提出 持参の場合 受付:午前8時30分~午後5時15分 ただし、閉庁日(土曜日、日曜日及び休日)を除く。 郵送の場合 令和6年4月26日(金)までに必着 ただし、書留郵便等の配達記録が残る場合に限る。
提出先	「3 担当部署」のとおり

(3) 提案資格確認結果通知書

参加意向申出書を提出した事業者に対して、資格の有無を確認し、令和6年5月2日(木)までにEメールにより「提案資格確認結果通知書」を送付します。

提案資格確認結果の理由について説明を希望する者は、通知を受け取った日から7日以内に書面によりその旨を申し出てください。

(4) 企画提案書類の提出

提出締切日	令和6年5月7日(木)午後5時まで
提出書類	第6号様式のとおり
留意事項	ア 上記の書類を正本1部、電子データ一式(PDF形式)をまとめた電子媒体(CD-R等)1部を用意し、持参又は郵送により提出すること。 イ 提案書は1者1提案とし、2以上の提案書が提出された場合は失格とする。 ウ 提案書の内容は、専門的な知識を持たない者でも理解できるよう、分かりやすい内容にすること。
提出先	「3 担当部署」のとおり

(5) ヒアリング審査

実施日	令和6年5月中旬頃を予定
会場	川崎市役所内会議室を予定
審査方法	審査・評価は、公正かつ客観的に行うため、万福寺檜山公園活用推進業務委託プロポーザル評価委員会(以下「評価委員会」という。)を設置し、書類及びプレゼンテーションによる審査を行う。
提案書評価項目及び評価基準	別紙「提案書評価項目及び評価基準」のとおり
留意事項	・実施日時や実施方法の詳細は、一次審査の実施後、事業者に連絡します。 ・説明20分・質疑5~10分程度を想定 ・説明は提出された企画提案書をスクリーンに表示した状態で実施します。 ・出席者は最大5名とし、提案内容について網羅的に説明し、質疑応答に対応できる人員を配置してください。

(6) 受託候補者の特定

ア 評価委員会での審査の結果、最高得点の提案書等を提出した者を受託候補者として特定する。ただし、出席委員の総合計点が満点の6割に達していないと判断された場合においては、この限りではない。

イ 最高得点者が2者以上あった場合は、評価委員会で協議の上、受託候補者を特定する。

ウ 最高得点者が辞退その他の理由で契約交渉ができない場合は、次点の者を受託候補者とする。

(7) 審査結果の通知・公表

通知日	令和6年5月下旬
通知方法	審査結果は、全ての応募事業者にEメールにより通知するとともに、下記の市ホームページで公表します。 https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000165078.html

7 応募の辞退

参加申込書類を提出した後に、参加を辞退される場合は、速やかに担当部署に電話連絡の上、持参又は郵送、Eメールにより辞退届（任意様式）を提出してください。

8 その他

- (1) 提出書類の追加・変更は原則として認められない。
- (2) 提案者から提出された書類等については、理由の如何に関わらず返却しない。
- (3) 次に掲げるいずれかの場合に該当する場合は本件の参加を無効とする。
 - ア 「5 参加資格」の条件を満たさなくなった場合
 - イ 提出書類が期限に間に合わなかった場合
 - ウ 提出書類に不備があった場合
 - エ 提出書類に虚偽の記載があった場合
 - オ 見積書が提案上限額を超過した場合
 - カ 談合その他不正行為があった場合
- (4) 本プロポーザルに要した費用は提案者の負担とする。
- (5) 提出書類及び契約手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (6) 契約書作成の要否 要
- (7) 契約保証金

川崎市契約規則（昭和 39 年川崎市規則第 28 号）第 33 条各号に該当する場合は免除となりますが、それ以外の場合は契約金額の 10 パーセントを納付する必要があります。

- (8) 契約条項等の閲覧

川崎市契約規則等は、川崎市ホームページ「入札情報かわさき」で閲覧できます。

<http://www.city.kawasaki.jp/233300/index.html>

- (9) 委託代金の支払

委託業務の全部が完了した後の支払を原則としますが、発注者と受注者との協議により、委託業務の一部に既済部分があると認められる場合に限り、発注者による中間検査を経て、当該既済部分に係る委託代金の一部を支払うことができるものとします。

- (10) 提出書類に関して説明を求められた場合は、応じること。

提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点	採点
1 事業目的の理解度			
事業目的の理解度	・本業務の背景や目的を的確に捉え、本市、麻生区の状況等を理解した上で、業務に対する考え方が的確に示されているか。	10	
2 事業実施体制等			
(1) 事業実施体制	・役割分担が明確かつ的確であるか。 ・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	10	
(2) 配置予定人数	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。	10	
3 同種、関連業務及び実績等			
同種、関連業務及び実績等	以下の同種、関連業務の契約実績があり、本業務へそのノウハウ等を十分活用できる見込みがあるか。 ・公共空間におけるにぎわい創出に係る検討業務 ・公共空間における民間活力導入可能性調査・検討若しくはアドバイザリー業務 ・公共空間における社会実験の実施運営に係る業務	10	
4 企画書提案書の内容			
(1) 有用性	・今後の有効活用の方向性の検討のため、多様なコンテンツの実施など幅広いニーズや課題の把握、地域貢献等が効果的にできる提案となっているか。	10	
(2) 創意工夫・獨創性	・万福寺檜山公園の立地やポテンシャル、地域の魅力等を活かした魅力ある提案となっているか。	10	
(3) 提案内容の充実度（具体性）	・提案内容に具体性があるか。	10	
(4) 実施方針及び業務履行の確実性	・組織として、実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。 ・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	10	
4 プレゼンテーション			
(1) 分かり易さ・説得力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	5	
(2) 質疑への対応	・回答内容が明快で適切であるか。	5	
(3) 担当者の能力	・業務の目的、内容を十分理解しているか。 ・本業務に関する専門的な知識を有しており、本市の現状等を的確に認識しているか。 ・担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10	
合計		100	

(第1号様式)

プロポーザル参加意向申出書

令和6年 月 日

(あて先)
川崎市長

業者コード ()
所在地
商号又は名称
代表者氏名 印

次の件について、プロポーザルに参加を申し込みます。

- 1 件名 令和6年度 万福寺檜山公園有効活用推進業務委託
- 2 履行場所 万福寺檜山公園 川崎市麻生区万福寺2丁目22-1

連絡担当者
所属
氏名
電話
FAX
メール

(第2号様式)

参加資格誓約書

令和6年 月 日

(あて先)
川崎市長

業者コード ()
所在地
商号又は名称
代表者氏名 印

「万福寺檜山公園有効活用推進業務委託」に係る公募型プロポーザルの参加申込について、次のことを誓約します。

- 1 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく、更生手続き開始の申立て中、又は更生手続き中でないこと。
- 2 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく、再生手続き開始の申立て中、又は再生手続き中でないこと。
- 3 破産法（平成16年法律第75号）に基づく、破産手続き開始の申立て中、又は破産手続き中でないこと。
- 4 川崎市暴力団排除条例（平成24年川崎市条例第5号）第7条に規定する暴力団員等、暴力団経営支配法人等又は暴力団員等と密接な関係を有するものでないもの及び神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第75号）第23条第1項又は第2項の規定に違反していないものであること。
- 5 川崎市及び国・近隣自治体において契約規則等に基づく資格停止期間中及び指名停止期間中でないこと。
- 6 令和6年度川崎市業務委託資格者業者名簿に登録されている者であること。

(第3号様式)

会社概要書

業者コード ()

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

【会社概要】

設立年月日		資本金		
主な事業				
常勤職員数	合計	(内訳)		
		技術職	事務職	その他職員
	人	人	人	人

※会社概要等が分かるパンフレット等がありましたら添付してください。

【連絡先】

担当部署名	
担当者名	
所在地	
電話番号	
FAX番号	
電子メール	

注) 共同企業体による参加の場合は、構成員すべてについて提出すること。

(第4号様式)

類似業務実績調書

番号	発注機関名	契約期間	業務名・業務概要	契約金額
1		年 月 日 ～ 年 月 日	【業務名】	
			【業務概要】	
2		年 月 日 ～ 年 月 日	【業務名】	
			【業務概要】	
3		年 月 日 ～ 年 月 日	【業務名】	
			【業務概要】	
4		年 月 日 ～ 年 月 日	【業務名】	
			【業務概要】	
5		年 月 日 ～ 年 月 日	【業務名】	
			【業務概要】	

注1) 代表的なものを5件まで記載すること。

注2) 類似業務の実績については、参加意向申出書等の提出日までに履行が完了したものに限る。

注3) 発注機関名は具体的に記入すること(例 ○○県○○市など)。

(第5号様式)

質問書

(あて先)

川崎市長

業者コード ()
代表者所在地
商号又は名称
代表者氏名

万福寺檜山公園有効活用推進業務委託について、質問書を提出します。

質問項目	
質問内容	
担当部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
電子メール	

※質問は、1項目ずつ別紙にすること。

※質問がない場合は、質問書を提出する必要はありません。

※用紙が足りない場合は、複写して作成すること。

万福寺檜山公園有効活用推進業務委託

委託業者選定公募型プロポーザル提案書

(提案者)

代表者所在地 _____

商号又は名称 _____

代表者氏名 _____ 印

(連絡担当者)

担当者 _____

電話 _____

F A X _____

電子メール _____

(第6号様式)

1 実施体制

(1) - ア 実施体制

業務に関わる人員や命令系統、役割分担等を分かりやすく記載してください。(フロー図等で示しても可)

--

(注) 再委託先がある場合は、業務分担を含め、併せて記載してください。なお、再委託については、本業務の総合的企画、総合的業務遂行管理以外の業務に限ります。

(1) - イ 配置予定技術者

	氏名	所属・職名	担当業務
管理技術者			
主任技術者			

(注)・本提案書提出後、ここに記載した技術者の変更は原則認めません。
・副本については、氏名・所属を伏せること。

(1) - ウ 業務分担 ※再委託先がある場合に記載してください。

分担する業務	業務分担者 (再委託先)	分担する理由

(注) 再委託先が複数ある場合は、適宜区分してください。

(第6号様式)

(1) - エ 従事予定者の経験・能力

技術者名	所属・役職	類似業務の経験とその作業内容	専門知識・ノウハウ	保有資格等

(注)・管理技術者、主任技術者を含め、従事予定の技術者について記載してください。

- ・ 副本については、技術者名・所属を伏せること。
- ・ 本提案書提出後、ここに記載した技術者の変更は、原則、認めません。
- ・ 記載欄は適宜区分してください。紙面が足りない場合は2枚目に記載してください。
- ・ 本業務に関連する可能性のある資格等は全て記載してください。
- ・ 資格を確認できる資料（資格者証の写し等）を併せて提出してください。

(第6号様式)

(2) 類似業務の実績

本業務に関連した類似業務の実績（過去5年間）を最大5件まで記載してください。						
	業務名	発注者	契約金額	履行期間	受注区分	業務内容
1						
2						
3						
4						
5						

(注)・受注区分欄には元請け、下請け等を記入し、実際に請け負った業務を業務内容欄に記載してください。

・記載した業務について、業務実績が分かる資料（仕様書等）を添付してください。

(第6号様式)

2 企画提案

任意様式

(様式は自由としますが、事業者ヒアリング時にスクリーンに表示することを意識してレイアウトしてください)

<記載事項>

- ・当該地区周辺の現況・立地特性等
- ・公園における地域主体での持続可能な仕組み構築に向けた実証実験の提案
- ・檜山公園の民間活用の具体的な提案に向けた調査・検討内容の提案
- ・かわさきフェア等のPRについて市民参加型の取組の提案
- ・概算内訳書

(第6号様式)

件名 万福寺檜山公園有効活用推進業務委託

見積金額 ￥ _____ (消費税及び地方消費税除く)
(別途、内訳を添付してください。様式は任意様式で構いません。)